

コミュニティ・スクール 牟礼中だより

～ めざす学校像 ～
生徒が自慢する学校
教職員が誇りをもつ学校
家庭や地域から信頼される学校

生徒数	
1年	79名
2年	64名
3年	83名
合計	226名

令和4年10月号 TEL 23-483

学校内外での様々な学びを通して、日々成長しています

< 放課後子ども教室 >

10月5日に、牟礼小学校の体育館で放課後子ども教室が行われました。今回は、ボッチャの体験教室のお手伝い（ボランティア）に本校生徒が16名参加しました。最初は緊張した面持ちで、審判やラインズマンをしていましたが、途中から地域の方々と一緒に競技にも参加し、33名の小学生ともしっかりと交流することができました。今後も地域の方々や小学校とも、様々な形で交流できればと思います。



< 未来のしごとフェスタ >

10月5日に、2年生が山口市で行われている「みらい仕事フェスタ」へ参加しました。会場では、県内の様々な業種のブースがあり、生徒たちはグループごとに興味のある業種について、見学や体験をしました。

7月の職場体験学習に続いて、実際に働いている方々から直接話を聞くことができました。職場体験学習では体験できなかった職種もあり、生徒たちにとって今後の進路を考える有意義な時間となりました。



< 人権参観日・人権教育講演会 >

10月12日の5校時に人権参観日、6校時に人権教育講演会を行いました。5校時の参観授業では1年生は「ちがいのちがい」と題して、あってもよい違いとあってはならない違いについて学びました。2年生では、「生命の尊重」、3年生では「避難所における人権」と身近にある様々な人権に関する課題について考え直しました。何気なく過ごしている日々の生活の中に、見落としていたものに気がつく生徒も多くいました。今回の学習で得た視点を大切にしてほしいものです。



また、6校時には大橋広宣さんを講師に迎え、「個性を伸ばして生きる」と題して講演をしていただきました。大橋さんご自身の体験談から「発した言葉の重さは受け取った側で決まること」や「顔では笑っていても本当は傷ついているかもしれない」など、日頃の言葉遣いや人との接し方を見つめ直す良い機会となりました。

< 防府市新人体育大会 >

9月24・25日に防府市新人体育大会が行われました。10月8・9日に行われる県新人大会に向けて、各種目で熱戦が繰り広げられました。新チームになり約2ヶ月。まだまだ課題も多く、成長途中の選手たちですが、今までの練習の成果を発揮しようと精一杯プレーする姿が印象的でした。どの部活動も今後の成長と活躍が大いに期待できる試合内容でした。県新人出場は以下の通りです。

- 女子ソフトテニス
(団体/個人：川橋・津森ペア/川本・河野ペア)
- 男子バレーボール



< 山口県新人体育大会 >

10月8・9日に山口県新人体育大会が行われました。この大会は今年度から始まった大会で、新チーム初の県大会になりました。各支部の代表が集まる大会で、市内戦よりも厳しい戦いとなりました。男子バレー部も女子ソフトテニス(団体)も初戦を突破し、2回戦へ進出しましたが、接戦の末、惜しくも敗退しました。テニスの個人も2ペアとも初戦敗退となりましたが、今まで以上に目標が明確になった試合だと感じました。今後も、プレーもマナーもNO.1をめざして精進してほしいと思います。



※ この『コミスクだより』は、牟礼中ホームページでもご覧になれます。写真等をカラーでご覧になりたい方は、ぜひアクセスしてみてください。

牟礼中学校ホームページ <http://www.c-able.ne.jp/~hofumure/>

